

令和6年度 定期作況報告

(7月20日)

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構
中央農業試験場

水稻の部

水田農業部(岩見沢市)

I 気象概況

6月下旬の平均気温は平年より1.6℃高く、降水量は平年の80%、降水日数は平年より0.8日少なく、日照時間は平年の116%であり、高温・多照に経過した。

7月上旬の平均気温は平年より1.2℃高く、降水量は平年の45%、降水日数は平年より2.7日多く、日照時間は平年の90%であり、高温・少雨に経過した。

7月中旬の平均気温は平年より2.2℃高く、降水量は平年の3%、降水日数は平年より1.3日少なく、日照時間は平年の150%であり、高温・少雨・多照に経過した。

6月下旬から7月中旬までの平均気温は平年より1.7℃高く、降水量は平年の42%、降水日数は1日多く、日照時間は平年の119%であった。

気象表

(アメダス岩見沢)

年月	旬	平均気温(℃)			最高気温(℃)			最低気温(℃)			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(hr)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
6月	下旬	19.8	18.2	1.6	25.6	23.4	2.2	15.0	14.2	0.8	26.5	33.3	△ 6.8	3.0	3.8	△ 0.8	62.8	54.3	8.5
7月	上旬	20.9	19.7	1.2	25.6	25.1	0.5	16.8	15.7	1.1	14.0	31.1	△ 17.1	6.0	3.3	2.7	52.4	58.3	△ 5.9
	中旬	23.5	21.3	2.2	29.4	26.5	2.9	18.7	17.6	1.1	1.0	33.8	△ 32.8	2.0	3.3	△ 1.3	88.8	59.3	29.5
平均(合計)		21.4	19.7	1.7	26.9	25.0	1.9	16.8	15.8	1.0	41.5	98.2	△ 56.7	11.0	10.0	1.0	204.0	171.9	32.1

注1) 気象データはアメダス岩見沢を使用。

注2) 平年値は過去10年間の平均値。

注3) 最高、最低、平均気温は期間内の平均値、降水量、降水日数、日照時間は期間内の積算値。

注4) 降水日数は、24時間降水量が0.5mm以上をカウント

注5) △は減を示す。

II 作況

5月20日 平年並

事由: 播種は平年より1日遅い4月18日に行った。播種から平年並に経過し、出芽期は平年より2~3日遅かった。出芽後は、5月第2半旬を除いて高温で経過した。移植は平年より1日遅い5月20日に行った。

移植時の苗形質は、草丈が14.0-15.0cmで平年より長く、主稈葉数は3.3-3.8枚で平年よりやや多く、第1葉鞘高は2.7-2.8cmで平年並、100本あたりの地上部乾物重は2.22-2.62gで平年並からやや重かった。苗の充実度(地上部乾物重/草丈)は0.16-0.17で平年よりやや下回った。

以上により、現在の作況は、平年並である。

6月20日 平年並

事由: 移植直後の5月第5半旬から6月第1半旬まで低温・寡照で経過したことから、生育は停滞し、葉の黄化や下位葉の葉先枯れが生じたが、6月第2半旬以降の高温多照により、生育は回復傾向となった。

6月20日における茎数は328-352本/m²で平年並から少なかったが、草丈は28.7-30.1cm、主稈葉数は7.1-7.9枚で平年並であった。

以上により、現在の作況は、平年並である。

7月20日 やや良

事由: 6月下旬から7月上旬まで高温で経過し、7月上旬を除き、多照で経過したことから生育遅延は回復した。幼穂形成期は平年並から1日遅く、止葉期は平年並から1日早かった。草丈は73.3-73.4cmで平年並であったが、止葉葉数は平年より0.8-1.0枚多く、茎数は平年より128-145本/m²多かった。

以上により、現在の作況は、やや良である。

品種名 苗種	ななつぼし 中苗			ゆめぴりか 中苗			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
播種期 (月.日)	4.18	4.17	1	4.18	4.17	1	
出芽期 (月.日)	4.26	4.23	3	4.25	4.23	2	
移植期 (月.日)	5.20	5.19	1	5.20	5.19	1	
幼穂形成期 (月.日)	6.30	6.29	1	6.30	6.30	0	
止葉期 (月.日)	7.16	7.16	0	7.16	7.17	△ 1	
出穂期 (月.日)		7.25			7.26		
成熟期 (月.日)		9.09			9.10		
穂揃日数 (日)		6.4			6.4		
登熟日数 (日)		46			46		
生育日数 (日)		145			146		
草丈(cm)	移植時	14.0	10.3	3.7	15.0	10.4	4.6
茎数(本/個体)	移植時	1.0	1.0	0.0	1.0	1.0	0.0
主稈葉数(枚)	移植時	3.3	3.1	0.2	3.8	3.3	0.5
第1葉鞘高(cm)	移植時	2.8	2.8	0.0	2.7	2.5	0.2
地上部乾物重(g/100本)	移植時	2.22	2.20	0.02	2.62	2.25	0.37
地上部乾物重/草丈	移植時	0.16	0.21	△ 0.05	0.17	0.22	△ 0.05
草丈 (cm)	6月20日	28.7	28.5	0.2	30.1	28.5	1.6
	7月20日	73.3	71.0	2.3	73.4	70.5	2.9
茎数 (本/m ²)	6月20日	328	329	△ 1	352	392	△ 40
	7月20日	793	648	145	899	771	128
主稈葉数 (枚)	6月20日	7.1	7.1	0.0	7.9	7.4	0.5
	7月20日	10.9	10.1	0.8	11.2	10.5	0.7
	止葉	11.1	10.1	1.0	11.3	10.5	0.8
稈長 (cm)			65.7			64.2	
穂長 (cm)			16.1			16.8	
穂数 (本/m ²)			613			721	
一穂粒数 (粒/本)			50.1			40.8	
粒数 (千粒/m ²)			30.7			29.4	
稈実歩合 (%)			93.5			93.4	
稈実粒数 (千粒/m ²)			28.7			27.5	
登熟歩合 (%)			89.2			87.7	
登熟粒数 (千粒/m ²)			27.4			25.8	
粒摺歩合 (%)			78.5			75.2	
屑米歩合 (%)			4.4			7.7	
精玄米千粒重 (g)			22.9			23.4	
わら重 (kg/a)			61.7			62.1	
精粒重 (kg/a)			74.0			72.2	
精玄米重 (kg/a)			58.1			54.3	
屑米重 (kg/a)			2.7			4.5	
収量平年比 (%)			100			100	
検査等級			2上			2上	

注1) 平年値は前7ヶ年中、令和4年(最豊)、平成30年(最凶)を除く5ヶ年平均。

注2) 耕種概要

土壌 : 細粒グライ土
 施肥 : 高度化成472全層施肥 N-P₂O₅-K₂O=8.0-9.7-6.9 kg/10a
 播種量 : 中苗紙筒=160cc/箱
 栽植密度 : 33.0×12.0cm 25.3株/m² 4本植え
 移植方法 : 手植え
 反復 : 2

注3) 登熟歩合は枝梗や芒を取り除いた粒を比重1.06の食塩水によって調査。

注4) 精玄米千粒重、精玄米重および屑米重は水分15%換算値。使用した篩目は1.90mm。

畑作の部

作物G(長沼町)

I 気象概況

令和6年6月下旬～7月中旬までの概況は次のとおりである。

6月

下旬：最高気温が平年より2.8℃と高く、平均気温は平年より2.1℃高かった。降水量は平年比35%、日照時間は128%であり、高温・少雨・多照であった。

7月

上旬：平均気温は平年より1.4℃高かった。降水量は平年比86%、日照時間は平年比87%であり、高温・少雨・寡照であった。

中旬：最高気温が平年より3.3℃高く、平均気温は2.6℃高かった。降水量は合計で0.5mmで平年比2%、日照時間は154%であり、高温・少雨・多照であった。

以上、1ヶ月を通じ、平均気温は平年より2.1℃高く、降水量は平年比39%と平年より大幅に少なく、日照時間は平年の122%と平年より多く、高温・少雨・多照であった。

気象表

道総研中央農試(アメダス長沼)

年月	旬	平均気温(℃)			最高気温(℃)			最低気温(℃)			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(hr)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
6月	下旬	19.7	17.6	2.1	25.3	22.5	2.8	15.1	14.0	1.1	12.0	34.4	△ 22.4	3.0	3.3	△ 0.3	66.0	51.7	14.3
7月	上旬	20.6	19.2	1.4	25.3	24.2	1.1	16.8	15.5	1.3	23.0	26.7	△ 3.7	6.0	2.9	3.1	46.7	53.8	△ 7.1
	中旬	23.2	20.6	2.6	28.7	25.4	3.3	19.0	17.3	1.7	0.5	30.4	△ 29.9	1.0	3.6	△ 2.6	80.5	52.4	28.1
平均(合計)		21.2	19.1	2.1	26.4	24.0	2.4	17.0	15.6	1.4	35.5	91.5	△ 56.0	10.0	10.0	0.0	193.2	157.9	35.3

注1) 気象データはアメダス長沼。

注2) 平年値は過去10年間の平均値。

注3) 最高、最低、平均気温は期間内の平均値、降水量、降水日数、日照時間は期間内の積算値。

注4) 降水日数は、24時間降水量が0.5mm以上をカウント。

注5) △は減を示す。

II 作況

1. 秋まき小麦(令和5年播種)

令和5年10月20日作況：やや不良

事由：播種期は平年より8日遅い9月25日であった。出芽期は平年より6日遅い10月1日となった。10月20日現在で草丈は平年より短く、茎数は平年より少ない。

以上により、現在の作況はやや不良である。

令和6年5月20日作況：平年並

事由：越冬前後の茎数は平年より少なかった。融雪期は平年並で、積雪期間は109日で平年より4日短かった。雪腐病による冬損程度は平年より少なかった。4月以降平年より高温に経過していることから、生育は平年より早く進んでいる。5月20日現在の草丈は平年より長く、茎数は平年並であった。

以上により、現在の作況は平年並である。

令和6年6月20日作況：平年並

事由：出穂期は5月28日で、平年より5日早かった。6月20日現在の草丈はやや長く、茎数は平年並であった。

以上により、現在の作況は平年並である。

令和6年7月20日作況：平年並

事由：成熟期は7月14日で、平年より3日早かった。成熟期における稈長は平年より長く、穂長および穂数は平年並であった。

以上により、現在の作況は平年並である。

項目 \ 年次		品種名	きたほなみ		
			本年	平年	比較
播種期		(R5.月.日)	9.25	9.17	8
出芽期		(R5.月.日)	10.1	9.25	6
出穂期		(R6.月.日)	5.28	6.2	△ 5
成熟期		(R6.月.日)	7.14	7.17	△ 3
冬損程度		(0:無~5:甚)	0.0	0.6	△ 0.6
草丈 (cm)		R5.10.20	14.6	20.3	△ 5.7
		R6.5.20	66.9	53.4	13.5
		R6.6.20	104.6	99.8	4.8
茎数 (本/m ²)		R5.10.20	469	662	△ 193
		越冬前(11月)	1000	1281	△ 281
		越冬後(4月)	1834	1925	△ 91
		R6.5.20	1279	1325	△ 46
		R6.6.20	834	837	△ 3
成熟期に おける	稈長	(cm)	97	88	8
	穂長	(cm)	9.4	9.2	0.2
	穂数	(本/m ²)	808	803	5
倒伏程度		(0:無~5:甚)	0.1	0.1	0.0
子実重	(kg/10a)			844	
容積重	(g)			830	
千粒重	(g)			39.1	
品質	(等級)			1等	
子実重平年対比	(%)			100	

注1) 令和5年播種より、播種量および追肥量を変更した(下線)。

播種粒数: 200粒/m²、施肥: 基肥4kg/10a

追肥: 起生期(翌年4月頃) 硫安6kg/10a、止葉期(翌年5月頃) 硫安4kg/10a。

平年値: 変更後の播種粒数および追肥量による平年値を記載。

前7か年中、令和5年(最豊)、平成30年(最凶)を除く5か年平均(収穫年度)

5月20日、6月20日の草丈および茎数は令和2年を除く4か年平均。

注2) △は平年より早、短、少を表す。

注3) 倒伏程度: 成熟期における倒伏程度。

注4) 容積重はブラウエル穀粒計により測定した値。

2. 春まき小麦

5月20日作況：やや良

事由：本年の根雪終（融雪剤散布）は、平年並の3月25日であった。播種期は平年並の4月15日であった。播種期以降、平均気温は平年並からやや高く、適度な降雨もあり、出芽期は平年より3日早かった。その後も生育が進み、5月20日現在で草丈、茎数とも平年を上回っている。

以上により、現在の作況はやや良である。

6月20日作況：やや良

事由：5月第5半旬から6月第1半旬は低温で経過したが、6月第2半旬から第4半旬は高温で経過し、出穂期は平年より2日早かった。開花期となった6月第4半旬は日照時間も平年並で開花は概ね斉一であった。6月20日現在の草丈は平年を上回り茎数は平年を下回っているが、分けつ茎の多くは有効穂となっており、生育は進んでいる。

以上により、現在の作況はやや良である。

7月20日作況：やや良

事由：7月20日現在の稈長および穂長は平年よりやや長く、穂数は平年より14～15%多い。期間中の日照時間は平年を上回り、少雨で経過したことから、赤かび病の発生はごくわずかであり、倒伏の発生は認められていない。

以上により、現在の作況はやや良である。

項目 \ 年次	品種名	春よ恋			はるきりり		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期	(月.日)	4.15	4.15	0	4.15	4.15	0
出芽期	(月.日)	4.25	4.28	△ 3	4.26	4.29	△ 3
出穂期	(月.日)	6.14	6.16	△ 2	6.12	6.14	△ 2
成熟期	(月.日)		7.29			8.01	
草丈	5月20日	33.4	21.8	11.6	34.9	24.6	10.3
(cm)	6月20日	97	82	15	101	82	19
茎数	5月20日	1021	719	302	1011	665	346
(本/m ²)	6月20日	680	735	△ 55	679	726	△ 47
7月20日	稈長 (cm)	95	92	3	94	89	5
または	穂長 (cm)	9.3	8.5	0.8	8.7	7.8	0.9
成熟期	の 穂数 (本/m ²)	554	484	70	569	494	75
子実重	(kg/10a)		460			527	
千粒重	(g)		40.2			44.3	
容積重	(g)		824			826	
品質	(等級)		1			1	
子実重	平年対比 (%)		100			100	

注) 平年値: 前7か年中、令和2年(最豊)、令和5年(最凶)を除く5か年平均。

3. 大豆

6月20日 平年並

事由:播種期は平年並の5月20日であった。播種後降雨により地表面がクラスト化したため、出芽期は平年より2日遅い6月3日であった。主茎長は平年よりやや短く、主茎節数は平年並である。

以上により、現在の作況は平年並である。

7月20日 平年並

事由:出芽期は平年より2日遅かったが、6月に入り高温に経過したことから、開花期は平年より1日早い7月12日であった。主茎長は平年よりやや長い、主茎節数および分枝数は平年並である。

以上により、現在の作況は平年並である。

品種名 項目 \ 年次		トヨムスメ		
		本年	平年	比較
播種期	(月.日)	5.20	5.20	0
出芽期	(月.日)	6.3	6.1	2
開花期	(月.日)	7.12	7.13	△ 1
成熟期	(月.日)		9.28	
主茎長 (cm)	6月20日	9.5	10.9	△ 1.4
	7月20日	49.2	46.3	2.9
	8月20日		53.8	
	9月20日		53.6	
	成熟期		53.2	
主茎節数 (節)	6月20日	3.1	3.2	0.4
	7月20日	9.6	9.4	0.2
	8月20日		9.7	
	9月20日		9.6	
	成熟期		9.4	
分枝数 (本/株)	7月20日	5.9	5.8	0.1
	8月20日		6.3	
	9月20日		6.2	
	成熟期		6.2	
着莢数 (莢/株)	8月20日		77.4	
	9月20日		69.3	
	成熟期		71.4	
一莢内粒数			1.87	
子実重	(kg/10a)		418	
百粒重	(g)		38.1	
屑粒率	(%)		2.0	
品質	(等級)		2中	
子実重平年対比	(%)		100	

注) 平年値は前7カ年中、平成30年(最凶)、令和3年(最豊)を除く5カ年平均。

4. 小豆

6月20日作況：平年並

事由：播種期は平年より1日早い5月22日であった。出芽期は平年より2日早い6月10日であった。主茎長は平年並で、主茎節数は平年よりやや多い。

以上により、現在の作況は平年並である。

7月20日作況：やや良

事由：開花期は7月18日で平年より7日早かった。主茎長は平年より長く、主茎節数は平年より多く、分枝数は平年並であった。期間を通して高温に経過したことにより、生育は早まっている。

以上により、現在の作況はやや良である。

品種名 項目 \ 年次		エリモ167		
		本年	平年	比較
播種期	(月.日)	5.22	5.23	△ 1
出芽期	(月.日)	6.10	6.12	△ 2
開花期	(月.日)	7.18	7.25	△ 7
成熟期	(月.日)		9.16	
主茎長 (cm)	6月20日	4.6	4.6	△ 0.0
	7月20日	22.3	19.3	3.0
	8月20日		49.1	
	成熟期		55.9	
主茎節数 (節)	6月20日	2.2	1.6	0.6
	7月20日	10.0	7.5	2.5
	8月20日		13.9	
	成熟期		14.1	
分枝数 (本/株)	7月20日	3.3	3.3	0.0
	8月20日		3.8	
	成熟期		4.8	
着莢数 (莢/株)	8月20日		38.8	
	成熟期		49.1	
一莢内粒数			5.90	
子実重	(kg/10a)		335	
百粒重	(g)		14.7	
屑粒率	(%)		5.0	
品質	(等級)		3中	
子実重平年対比	(%)		100	

注1) 本年より、平年値含めて「エリモ167」に変更した。

注2) 平年値は前7カ年中、平成29年（最豊）、令和5年（最凶）を除く5カ年平均。

5. ばれいしょ

5月20日作況：平年並

事由：本年の根雪終（融雪剤無散布）は平年並の3月30日で、植付期は平年より6日遅い4月30日であった。植付期以降の平均気温は平年並から高く推移し、萌芽期は平年より2日早い5月19日であった。

以上により、現在の作況は平年並である。

6月20日作況：平年並

事由：平均気温は概ね平年並で、降水量は平年を下回ったが適度な降雨もあり、開花始は平年より1日早い6月16日であった。6月20日現在の茎長および茎数はそれぞれ平年並である。

以上により、現在の作況は平年並である。

7月20日作況：平年並

事由：6月下旬以降、高温少雨で経過した。7月第3半旬から茎葉の黄化が始まり、一部の個体で倒伏の発生が認められている。7月20日現在の茎長および茎数は概ね平年並である。

以上により、現在の作況は平年並である。

品種名		男爵薯		
		本年	平年	比較
項目 \ 年次				
植付期	(月.日)	4.30	4.24	6
萌芽期	(月.日)	5.19	5.21	△ 2
開花始	(月.日)	6.16	6.17	△ 1
枯凋期	(月.日)		8.19	
茎長	6月20日	34	34	0
(cm)	7月20日	40	42	△ 2
茎数	6月20日	4.9	4.9	0.0
(本/株)	7月20日	5.1	5.0	0.1
8月20日における				
上いも数	(個/株)		12.7	
上いも平均一個重(g)			83	
上いも重	(kg/10a)		4659	
でん粉価	(%)		15.4	
枯凋期における				
上いも数	(個/株)		12.9	
上いも平均一個重(g)			86	
上いも重	(kg/10a)		4823	
中以上いも重(kg/10a)			3989	
でん粉価	(%)		15.3	
上いも重平年対比	(%)		100	
中以上いも重	"		100	
でん粉価	"		100	

注) 平年値は前7か年中、平成30年(最凶)、令和5年(最豊)を除く5か年平均。

ただし、枯凋期は二次生長が多発した令和3年も除く4か年平均。

「上いも」は20g/個以上、「中以上いも」は60g/個以上。